

平成26年度

芦屋市谷崎潤一郎記念館
平成26年度 事業報告書

自 平成26年 4月 1日

至 平成27年 3月31日

読売・武庫川学院事業連合体

代表者 株式会社大阪よみうり文化センター

芦屋市谷崎記念館・平成 26 年度（平成 26 年 4 月 1 日～平成 27 年 3 月 31 日）の事業報告は次の通りです。

I 業務の実施状況及び利用状況

入館者総数 14,415 名 前年対比 +3,219 名
(内、有料入館者数 12,081 名、無料・招待入館者数 2,334 名)

◆入館者総数は前期の 11,196 人に比べて 3,219 人（28.75%）増。指定管理制度による運営が始まった 2006 年度以降の入館者総数は読売・武庫川学院事業連合の運営第 1 期の 3 年目にあたる 2011 年度の 14,276 人が最高だったが、それを 139 人上回った。谷崎没後 50 年・生誕 130 年の節目が位置する年度にふさわしい入館者数といえる。

◆春の特別展「棟方志功と谷崎潤一郎」は国内外に知られた板画家による挿画装丁の原画が人気を集め、秋の特別展「『細雪』への招待」は最もよく知られる小説がテーマとあって高い集客力を示した。例年は入館者数が落ちる夏の通常展も「文豪・谷崎と三人の妻」を特集して注目された。冬の通常展は期間中に阪神淡路大震災 20 年を迎えることから関東大震災と谷崎との関係性を探る「震災と谷崎」を展開。芦屋市の「阪神・淡路大震災 20 周年事業」に参加し、被災地に立つ文学館の役割を果たした。

◆谷崎の誕生日（7 月 24 日）に開催する「残月祭」では作家の平野啓一郎氏が「恋すること、愛すること」をテーマに芦屋ルナ・ホールで講演。「恋」と「愛」という言葉の意味を探り、恋愛小説の歴史にも触れつつ谷崎作品を読み解き、聴講者は 300 人。谷崎潤一郎賞受賞記念特別講演会（11 月 26 日）では「東京白叙伝」で受賞者の奥泉光氏が「私の純粋小説論」と題して同ホールで講演し、聴講は 262 人。

◆谷崎映画名作選は「細雪」（東宝 1983 年）を芦屋ルナ・ホールで上映した。市川崑が監督し、吉永小百合が主演した人気作を 756 人が鑑賞した。

◆収支は売上 35,203,854 円、経常損益 2,533,960 円の増収増益。丹念な準備と丁寧な入館者対応による順調な集客、展示・イベントに関する事業連合体各法人の人的な無償支援、特別展出品物の輸送費抑制など効率的運営に努めたことが主要因。

芦屋市谷崎潤一郎記念館

1 展示室

名 称	期 間 ・ 内 容
春の特別展 「棟方志功と谷崎潤一郎」～鬼才と文豪の宴～	期 間 平成 26 年 4 月 1 日～平成 26 年 6 月 29 日 内 容 「鍵」「癡癡老人日記」など谷崎作品の装丁挿画を数多く手がけた板画家、棟方志功を取り上げた。装丁挿画の原画や「癡癡老人日記」のヒロインのモデルを描いた板画「トリアドルパンツの千萬子」、谷崎の和歌を板画で表現した「歌々板画巻」原画など約 100 点を展示した。
夏の通常展 「谷崎潤一郎 人と作品」 特設展示 「文豪・谷崎と三人の妻」	期 間 平成 26 年 7 月 5 日～平成 26 年 9 月 7 日 内 容 谷崎潤一郎の生涯及び谷崎文学を、遺愛品、初版本、書簡、写真などの資料を通して紹介。 特設展示では、最初の妻千代、2 番目の妻丁未子、最後の妻松子と谷崎のかかわりに焦点を当て、実人生がどのように文学に反映したかを探った。
秋の特別展 『細雪』への招待～遥かなる美の世界～	期 間 平成 26 年 9 月 13 日～平成 26 年 12 月 7 日 内 容 谷崎作品で最も人気が高く、芦屋を舞台にしたことでも知られる「細雪」。自筆原稿や初出誌の「中央公論」、戦時下に出した私家版、戦後の初版本のほか、モデルになった 3 番目の妻松子とその姉妹たちの写真や衣装、愛用品など約 100 点を公開した。
冬の通常展 「谷崎潤一郎 人と作品」 特設展示 「震災と谷崎」	期 間 平成 26 年 12 月 13 日～平成 27 年 3 月 22 日 内 容 谷崎潤一郎の生涯及び谷崎文学を、遺愛品、初版本、書簡、写真などの資料を通して紹介。 特設展示では、1923 年に関東大震災に遭い、関西へ移住した谷崎の軌跡を、震災を振り返った随筆「東京をおもふ」自筆原稿や、上方文化に目覚めた「蓼喰う虫」初版本などでたどった。芦屋市阪神・淡路大震災 20 周年事業参加企画。

2 特別内覧会

名 称	期 間 ・ 内 容
平成 27 年春の特別展 「大谷崎展」～文豪と五人の女神～特別内覧会	日 時 平成 27 年 3 月 27 日 (金) ① 14 時～15 時 参加者 60 人 ② 15 時～16 時 参加者 26 人

3 ロビーギャラリー

名 称	期 間 ・ 内 容
黒川雅子 日本画展	期 間 平成 26 年 4 月 1 日～平成 26 年 5 月 25 日 内 容 日本画家・黒川雅子の作品を展示
山田章博 挿画の世界展	期 間 平成 26 年 5 月 28 日～平成 26 年 6 月 29 日 内 容 漫画家・山田章博の作品を展示
王朝継ぎ紙展 「源氏物語」その愛とかなしみ	期 間 平成 26 年 7 月 5 日～平成 26 年 8 月 3 日 内 容 王朝継ぎ紙研究会の作品を展示
谷口勇 青の純真	期 間 平成 26 年 8 月 6 日～平成 26 年 9 月 7 日 内 容 油彩画家・谷口勇の作品を展示
新倉希美 書と篆刻で綴る「般若心経」	期 間 平成 26 年 9 月 13 日～平成 26 年 10 月 26 日 内 容 篆刻作家・新倉希美の作品を展示
藤田朱雀 「万葉の四季を書く」作品展	期 間 平成 26 年 10 月 29 日～平成 26 年 12 月 7 日 内 容 書家・藤田朱雀の作品を展示
写真展『「あの日」から 20 年」 ～阪神大震災の記録～	期 間 平成 26 年 12 月 13 日～平成 27 年 2 月 8 日 内 容 震災写真展。市阪神・淡路大震災 20 周年事業。
亘正幸 四季おりおりの和布遊び展	期 間 平成 27 年 2 月 11 日～平成 27 年 3 月 22 日 内 容 手芸家・亘正幸の作品を展示

4 ロビーギャラリートーク

行事名	実施日・場所	講師	参加費	参加人数
山田章博・真山仁ギャラリー トーク	平成 26 年 6 月 8 日 14 時～15 時 谷崎潤一郎記念館ロビー	山田章博 真山仁	無料（要入 館料）	70 人
藤田朱雀・樋口百合子ギャラ リートーク	平成 26 年 11 月 2 日 14 時～15 時 谷崎潤一郎記念館講義室	藤田朱雀 樋口百合子	無料（要入 館料）	36 人

5 文学館講座

講座名	実施日	受講料	受講者数 (のべ人数)	講師	場所
源氏物語講座	毎月第3金曜日 12回実施	1か月 1,100円	769人	鈴木紀子	市民センター
「枕草子」を 読む講座	毎月第2木曜日 12回実施	6か月 12,600円	257人	鈴木紀子	市民センター
俳句講座	毎月第4土曜日 12回実施	3か月 7,713円	92人	黒川悦子	講義室 郊外授業(併)
スケッチ講座 水曜クラス	毎月第2・4水曜日 24回実施	1か月 2,571円	220人	井上正三	講義室
スケッチ講座 金曜クラス	毎月第1・3金曜日 23回実施	1か月 2,571円	194人	井上正三	講義室
ちよつといい文章書 いてみませんか講座	毎月第4水曜日 12回実施	1か月 2,571円	105人	篠原嘉彦	講義室
白磁上絵付講座	毎月第1・3土曜日 20回実施	5回で 10,285円	168人	福田一義	講義室
ほっこり書講座	毎月第3水曜日 10回実施	1か月 3,000円	64人	石井みや美	講義室
短歌講座	毎月第3火曜日 12回実施	1か月 2,700円	45人	楠田立身	講義室
今日から短歌!	毎月第1水曜日 12回実施	1か月 2,571円	33人	江戸雪	講義室
黒田官兵衛 人と哲学	毎月第4木曜日 12回実施	1か月 2,057円	84人	柳谷郁子	講義室
茶花講座	毎月第1水曜日 4回実施	1か月 3,000円	24人	駿川武志	講義室・現地 (高山荘華野)
茶花講座	毎月第1木曜日 7回実施	1か月 3,000円	46人	駿川武志	講義室・現地 (高山荘華野)
季語から始める俳句 レッスン	毎月第2土曜日 12回実施	1か月 2,571円	74人	倉橋みどり	講義室
筆で描くカリグラフィ 講座	毎月第1金曜日 12回実施	1か月 3,085円	73人	林綾子	講義室
幸せを呼ぶ絵手紙 講座	毎月第1土曜日 12回実施	1か月 2,571円	66人	坪田千鶴子	講義室
書と篆刻そして 印てがみ講座	毎月第1火曜日 10回実施	1か月 3,085円	39人	新倉希美	講義室

仏画講座	毎月第2土曜日 12回実施	1か月 2,880円	57人	阿藤無華	講義室
初歩からの朗読講座	毎月第1木曜日 8回実施	1か月 1,851円	77人	加藤順子	講義室
朗読ワークショップ	毎月第3木曜日 8回実施	1か月 1,800円	69人	加藤順子	講義室

6 1日講座

行事名	実施日・場所	講師	参加費	参加人数
王朝継ぎ紙一口体験講座	平成26年7月15日 谷崎潤一郎記念館講義室	近藤陽子	2,000円	11人
篆刻一日体験講座	平成26年10月7日 谷崎潤一郎記念館講義室	新倉希美	2,500円	5人
やさしい立ちびなを 作りましょう	平成27年2月15日 谷崎潤一郎記念館講義室	亘正幸	1,620円	20人

7 現地講座

行事名	実施日・場所	講師	参加費	参加人数
谷崎潤一郎 旧邸めぐり	平成26年①4月5日、18日 ②4月12日、25日 神戸・倚松庵と京都・潺湲亭	たつみ都志ほか	13,200円	①13人 ②21人

8 朗読会

行事名	実施日・場所	参加費	参加人数	朗読者
第1回 「細雪」の世界に浸るⅣ～エロティシズムは密やかに～	平成26年4月19日 14時～15時30分 谷崎潤一郎記念館講義室	各回 1,000円	21人	浅井あい 美記嵩子
第2回 こどもたちの秘密	平成26年7月19日 14時～15時30分 谷崎潤一郎記念館講義室		34人	安生直美 松島和子
第3回 「『細雪』への招待」 ～遙かなる美の世界～	平成26年10月18日 14時～15時30分 谷崎潤一郎記念館講義室		36人	北山たか子 美記嵩子 加藤順子
第4回 文豪・谷崎と三人の妻 ～事実と小説の間～	平成27年1月17日 14時～15時30分 谷崎潤一郎記念館講義室		33人	安生直美 一花泰子

9 特別イベント

行事名（内容）	実施日・場所	参加費	参加人数
朗読シアター By あおぞらドラマカンパニー 「春琴抄」 出演：前田伊都子 岩本正治	平成26年 ①4月29日(火)14時～ ②4月30日(水)同 谷崎潤一郎記念館ロビー	2,000円	① 62人 ② 40人
谷崎映画名作選「細雪」上映会 1983年 東宝 カラー140分 監督：市川崑 出演：吉永小百合 岸恵子 佐久 間良子 占手川祐子	平成26年5月18日(日) ① 10時30分～ ② 13時30分～ 芦屋ルナ・ホール	前売り700円 当日券800円	① 390人 ② 366人
朗読シアター By あおぞらドラマカンパニー 「細雪」 出演：前田伊都子 岩本正治 渡部純二	平成26年11月8日(土) ①15時 ②18時30分 芦屋ルナ・小ホール	2,500円	①91人 ②84人

10 特別行事

行事名（内容）	実施日・場所	出演者	参加費	参加人数
第28回残月祭 講演会「恋すること、 愛すること」	平成26年7月24日 午後2時～ 3時30分 芦屋ルナ・ホール	作家・平野啓一郎	2,000円	300人

11 収蔵資料

分類	点数
書籍・雑誌等	9,019点
原稿・書簡等	1,045点
絵画・書・彫刻等	265点
写真類	1,642点
文房具・日用品・その他	746点
計	12,717点 (前年度点数 12,307点)

※ 点数は、平成27年3月31日現在

12 講義室利用者数（当記念館講座以外利用者）

室名	午前	午後	利用者数
講義室	1組	13組	194人

13 来館者数一覧

月別	有料入館者数		無料入館者数		総入館者数						前年比
	26年度 (人)	前年度 (人)	26年度 (人)	前年度 (人)	26年度 (人)	開館 日数	1日あ たり (人)	前年度 (人)	開館 日数	1日あ たり (人)	
4月	886	1,064	133	151	1,019	26	39.19	1,215	25	48.60	83.87%
5月	2,424	1,809	303	185	2,727	27	101.00	1,994	23	86.70	136.76%
6月	1,336	669	148	154	1,484	25	59.36	823	26	31.65	180.32%
7月	916	704	141	125	1,057	23	45.96	829	26	31.88	127.50%
8月	739	687	146	184	885	27	32.78	871	27	32.26	101.61%
9月	964	624	170	125	1,134	21	54.00	749	24	31.21	151.40%
10月	856	597	209	128	1,065	27	39.44	725	27	26.85	146.90%
11月	1,395	628	564	561	1,959	26	75.35	1,189	26	45.73	164.76%
12月	413	483	68	96	481	19	25.32	579	19	30.47	83.07%
1月	479	545	129	107	608	23	26.43	652	23	28.35	93.25%
2月	769	621	93	112	862	24	35.92	733	24	30.54	117.60%
3月	904	609	230	228	1,134	22	51.55	837	20	41.85	135.48%
合計	12,081	9,040	2,334	2,156	14,415	290	49.71	11,196	290	38.61	128.75%

II 利用料金及びその他収入の実績

損 益 計 算 書

自 平成26年 4月 1日
至 平成27年 3月31日

(単位：円)

科 目	金 額	
売 上 高		35,203,854
売 上 原 価		28,071,792
売 上 総 利 益		7,132,062
販 売 費 及 び 一 般 管 理 費		4,602,010
営 業 損 益		2,530,052
営 業 外 収 益		3,908
	受 取 利 息	536
	そ の 他 営 業 外 収 益	3,372
営 業 外 費 用		0
	支 払 利 息	0
経 常 損 益		2,533,960
税 引 前 当 期 純 損 益		2,533,960
当 期 純 損 益		2,533,960

損益計算書附属明細書

売上高

科 目	金 額	摘 要
入館料収入	2,199,090	入館料
受講料収入	6,483,436	講座受講料
教材費収入	2,355,528	書籍等販売料
センター諸口収入	0	
広告収入	14,000	山梨県立文学館・資料撮影
催物収入	1,421,800	残月祭 外
事業収入	0	
業務受託収入	22,730,000	芦屋市外・指定管理料等
計	35,203,854	

売上原価

科 目	金 額	摘 要
講師謝礼	3,275,647	講師謝礼・講師教材費
講師諸口仕入	118,500	講師交通費
教材費	1,368,368	講座用備品
センター諸口仕入	565,870	施設利用料 外
催物費	1,287,476	残月祭 外
事業費	904,006	春秋特別展
販売促進費	0	
給与	10,067,760	従業員給与
賞与	0	
法定福利費	843,974	従業員法定福利
一般福利費	558,414	従業員定期
旅費交通費	15,100	従業員外出交通費
光熱水費	2,050,736	電気・水道・ガス
会議費	0	
交際費	0	
通信費	66,868	郵便代
保険料	16,320	施設賠償保険
リース料	135,680	コピー機リース
消耗品費	163,979	事務用品
広告宣伝費	1,309,415	ホームページ等掲載料 他
運送費	195,219	絵画等送料
租税公課	2,800	収入印紙 他
減価償却費	0	
雑費	5,125,660	清掃料等
計	28,071,792	

販売及び一般管理費

科 目	金 額	摘 要
旅費交通費	780	従業員外出交通費
会議費	0	
交際費	0	
通信費	310,755	電話代
保険料	0	
消耗品費	513,419	事務用品
新聞図書費	67,068	新聞代等
運送費	29,731	荷物送料
租税公課	0	
諸会費	30,000	全国文学協議会 外
雑費	3,650,257	事務手数料他
計	4,602,010	

営業外収益

科 目	金 額	摘 要
受取利息	536	
雑収入	3,372	自販機販売手数料
計	3,908	